

ふじのくに文化プログラム推進事業補助金交付申請書

記入例

年 月 日

公益財団法人静岡県文化財団理事長 様

所在地 〒422-8019 静岡市駿河区東静岡2丁目3-1

名称 ふじのくに合唱団

代表者 静岡 太郎



令和 年度において、下記事業・活動を実施したいので、ふじのくに文化プログラム推進事業補助金交付要綱第5の規定に基づき、補助金の交付を申請します。

記

1 交付申請

申請する事業の種類 (該当に○をつけること)	いずれかに○を記入	(1)事業補助	住民参加型自主企画事業 ・ 広域的芸術文化事業 ・ 国際文化交流事業
		(2)団体補助	①「ささえる」活動団体の自立に向けた活動 ②しずおかの文化芸術団体のステップアップ活動
事業・活動		ふじのくに合唱祭	
交付申請金額		金	300,000 円

要綱に示す限度額以内

2 概算払の承認申請

申請金額	※必要がある場合のみ記入		
申請金額	金		円
時期	平成	年	月 日
理由	舞台製作費の一部を前払いの必要があるため。		

(留意事項)

- 金額は千円未満は切り捨てしてください。
- 概算払の承認申請は「事業補助」の場合のみ申請可能です。

文化団体等概要

記入例

(ふりがな) 文化団体等の名称	(ふじのくにがっしょうだん) ふじのくに合唱団		(ふりがな) 代表者氏名	静岡 太郎
文化団体等の 所在地	〒422-8019 静岡市駿河区東静岡2丁目3-1		電話	054-203-5714
			FAX	054-203-5716
当補助金の連絡先	住所	〒422-8019 静岡市駿河区東静岡2丁目3-1	電話	054-203-5714
			FAX	054-203-5716
	氏名	静岡 太郎	メールアドレス	taro00@granship.or.jp
			ホームページアドレス	http://www.shizuoka-cf.org/
発足年月日	S59 年 4 月 1 日	会員数 ※会則、定款、役員名簿等 は別途添付	30 名 (申請日現在)	
沿革	<p>昭和57年 市民音楽祭での合唱をきっかけにグループ活動(5名)を開始。 昭和59年 ふじのくに合唱団結成(10名)。 平成5年 〇〇県で行なわれた合唱祭に参加。 平成10年 〇〇〇芸術祭でオープニングを務める。現在に至る。</p>			
活動目的	合唱を中心とした文化芸術を広める。			
活動概要 (主な事業)	年1回、定期的に合唱公演を実施。このほか、他の演奏団体とともに、福祉施設などを訪問し、コンサートを実施。			
直近3年間の 活動実績 (申請事業以外も含 む活動全体)		前々々年度(H29年度)	前々年度(H30年度)	前年度(R1年度)
	主な 活動 実績	<ul style="list-style-type: none"> ・第19回定期コンサート ・〇〇芸術祭参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・第20回定期コンサート ・市内福祉施設慰問活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・第21回定期コンサート ・〇〇学校公演 ・〇〇視察
	年度の 総収入	2,500 千円	1,900 千円	2,000 千円
	年度の 総支出	2,000 千円	2,100 千円	2,000 千円
補助金・助成金等 受領実績	〇〇芸術振興助成金(〇〇財団:令和元年)			
表彰等の受賞歴	平成30年〇〇芸術祭にて〇〇賞受賞			

「ささえる」活動団体・しずおかの芸術団体概要

記入例

(ふりがな) 団体名	(しずおかあーとさぼーと〇〇〇) NPO法人静岡アートサポート〇〇		(ふりがな) 代表者氏名	静岡太郎
団 体 所 在 地	〒422-8019 静岡市駿河区東静岡2丁目3-1		電話	054-203-5714
			FAX	054-203-5716
当補助金の連絡先	住所	〒422-8019 静岡市駿河区東静岡2丁目3-1	電話	054-203-5714
			FAX	054-203-5716
			メールアドレス	taro01@granship.or.jp
	氏名	静岡 太郎	ホームページアドレス	http://www.shizuoka-cf.org/
団体の種類 ※該当のものに○	一般社団・財団 公益社団・財団 特定非営利活動法人 それ以外の法人 任意団体			
発足年月日	H20 年 4 月 1 日	会員数	20 名 (申請日現在)	
組 織 ※会則、定款、役員名簿等は別途添付	[役員] 役職・氏名			団体への加入条件等
	理事長: 静岡 太郎(美術家) 副理事長: 静岡 一郎(美術教師) 理事: 静岡 二郎(大学教員) 理事: 静岡 三郎(美術教師) 会計: 静岡 花子(美術教師)			特に無し
代表者経歴	〇〇高校芸術科教員を平成13年まで務め、学生への指導と県内の美術教師とのネットワークを構築してきた。また、美術家として、作品制作及び展覧会を実施し、平成15年には静岡県芸術賞を受賞した。			
沿革	平成15年 美術教師たちで構成された静岡美術会の発足、活動を始める。 平成19年 現在の組織の前身である「静岡アート〇〇」が発足。 平成23年 浜松にて第1回しずおかアート展開催。 平成30年 しずおか美術会館の立ち上げ協力			
活動目的	美術を中心とした県内の芸術家を様々な形で支援することで、社会と芸術家を繋ぎ、また地域社会へ美術の種をまくことで美術の一層の発展を目的とする。			
活動概要 (主な事業)	○しずおか美術会館への企画協力 ○しずおかアート展の開催 ○静岡県内美術教育の向上、教師のネットワーク化、研修事業など ○美術鑑賞・教育事業の提供及び普及(ワークショップ、講演会等の開催)			
直近3年間の活動実績 (申請事業以外も含む活動全体)		前々々年度(H29年度)	前々年度(H30年度)	前年度(R1年度)
	主な活動実績	・第7回しずおかアート展 ・美術教師研修視察	・第8回しずおかアート展 ・県内中学校向け美術鑑賞体験事業	・第9回しずおかアート展 ・〇〇市立美術館との共催事業(〇〇展)
	年度の総収入	5,000 千円	4,500 千円	4,000 千円
	年度の総支出	4,580 千円	4,470 千円	3,990 千円
次年度以降の活動予定	令和2年度: 第10回記念しずおかアート展として規模を拡大して開催。ワークショップ等も実施する。 令和3年度: 静岡県内のアーティストの作品制作の場を用意し、レジデンスアーティストを公募する。			
補助金・助成金等受領実績	〇〇文化振興補助金(〇〇財団:平成21年)			
表彰等の受賞歴	なし			

事業計画書(変更事業計画書、事業実績書)

記入例

(ふりがな) 事業名	ふじのくにがっしょうさい ふじのくに合唱祭		
実施時期	令和 2 年 8 月 7 日 ~ 令和 2 年 8 月 7 日		
実施場所	グランシップ 中ホール		実施時期に参加する すべての人数(観客含む)
参加者 又は対象者	一般県民及び県内音楽関係者	参加者数 又は対象者数	1,000名
具体的に記入(判断材料 となるためできるだけ詳細に)	<p>※特色や強調すべきポイントなどを具体的に記入</p> <p>◎事業の目的、公益性 県内の合唱文化の発展及び芸術文化の振興。入場料金を低価格に設定し、より多くの県民に鑑賞していただくことと、特に子ども(小学生以下)を招待し、合唱を楽しめる世代の育成につなげる。</p> <p>◎実施内容 今回、県内各市町を代表する合唱団の出演から、参加者全員での富士山合唱団をこの合唱祭のために結成し、エンディングを飾る。 各地域の特色を生かした演奏と、最後は会場も一体となって一つの歌を作り上げ、静岡の合唱の盛り上がりを演出する。また会場運営については、一般の方から運営ボランティアを募集し、運営を行なう。</p>		
事業内容 (*注1) (*注2)	<p>◎実施事業に係る要綱の主旨に関する効果・考え方(実施事業の成果)</p> <p><多くの人の参画> 本合唱祭は、多くの人に各地域の特色を楽しんでいただくため、参加団体の活動地域をはじめ、〇〇連盟等全県的な活動を行っている団体等の協力のもと、全県的な開催案内の配布を行う他、プレ公演等の実施などによる広報活動を行っている。</p> <p><文化芸術の発展と継承> 本合唱祭の歴史は20年以上にわたり、これまでの取組みの中で、各地域の特色を活かした合唱活動の発展に努めてきた。今後についても、県を代表する合唱祭となるべく、各合唱団体との連携を密にしていくとともに、毎年より多くの観客、参加者が得られるように、内容についても従前の繰り返しとならないように新たな要素を盛り込んだ企画としたい。</p> <p><県内外、国内外への情報発信> これまでの経緯を活かしたネットワークを活用し、準備段階からの情報発信に務めるとともに、HP、ツイッター、フェイスブックを活用した、パソコンネットワークの活用を積極的に行う。</p>		
中長期的な展望 (2020年と、その後)	*東京オリンピック開催を意識したイベントや、今後の活動の発展を前提とした新たな活動、これまでの活動成果をより多くの人に広げていく活動など 事業の継続・発展を前提としたイメージを記入		
チラシ・ポスター等 作成の有無	有 (年 月 完成予定) ・ 無		
他の補助金等の 有無	有 (名称: 〇〇財団補助金) ・ 無		
その他特記事項 (共催、後援、 協力機関等)	<p>有る場合には、申請中であっても 収支予算書に計上すること</p> <p>*共催、公演、協力機関の記入の他、上記に該当しない特記事項を記入</p>		

(注1) 説明欄が不十分な場合は「別紙のとおり」として別紙に記入し添付すること。

(注2) 説明に必要な資料がある場合は「別添資料のとおり」として資料には「計画(実績)説明用資料」の表示をすること。

※変更事業計画書、実績報告書の場合は、上段表題の不要部分を二重線で消すこと。

※変更事業計画書の場合は変更箇所を赤字表示すること。

(ふりがな) 事業名	ふじのくにがっしょうさい ふじのくに合唱祭		
実施時期	令和 2 年 8 月 7 日 ~ 令和 2 年 8 月 7 日		
実施場所	グランシップ 中ホール		実施時期に参加する すべての人数(観客含む)
参加者 又は対象者	一般県民及び県内音楽関係者	参加者数 又は対象者数	1,250名
事業内容 (*注1) (*注2)	<p>※特色や強調すべきポイントなどを具体的に記入</p> <p>◎事業の目的、公益性 県内の合唱文化の発展及び芸術文化の振興。入場料金を低価格に設定し、より多くの県民に鑑賞していただくことと、特に子ども(小学生以下)を招待し、合唱を楽しめる世代の育成につなげる。</p> <p>◎実施内容 今回、県内各市町を代表する合唱団の出演から、参加者全員での富士山合唱団をこの合唱祭のために結成し、エンディングを飾る。 各地域の特色を生かした演奏と、最後は会場も一体となって一つの歌を作り上げ、静岡の合唱の盛り上がりを演出する。また会場運営については、一般の方から運営ボランティアを募集し、運営を行なう。</p> <p>◎実施事業に係る要綱の主旨に関する効果・考え方(実施事業の成果)</p> <p><多くの人の参画> 本合唱祭は、参加団体の活動地域をはじめ、〇〇連盟等全県的な活動を行っている団体等の協力のもと、全県的な開催案内の配布を行った。(県内〇〇箇所 〇〇部)、また、PRのため〇〇でおこなったプレ公演では本合唱祭のPRを舞台上から行い、本公演への集客に努めた。結果、昨年度を越える1250名の来場者を迎えることができた。</p> <p><文化芸術の発展と継承> 本合唱祭では、〇団体の参加を得て、プログラム〇〇の合唱~等を行った。今回の実施にあっては、従来のプログラムに加え、新たな試みとして、〇〇との協同演奏を伴奏とした合唱を行うなど、より幅を広げたプログラムを実施できた。</p> <p><県内外、国内外への情報発信> 参加団体ネットワークを活用し、チラシ、ロコミによる情報発信を行った。 また、試験的にHPを立ち上げ、公演情報や、来場者の感想、来季の募集などを掲載した。</p>		
中長期的な展望 (2020年と、その後)	*東京オリンピック開催を意識したイベントや、今後の活動の発展を前提とした新たな活動、これまでの活動成果をより多くの人に広げていく活動など 事業の継続・発展を前提としたイメージを記入		
チラシ・ポスター等 作成の有無	有	(令和 2 年 〇 月 完成予定)	無
他の補助金等の 有無	有	(名称:)	無
その他特記事項 (共催、後援、 協力機関等)	県、〇〇新聞社、〇〇財団、〇〇市教育委員会		

(注1) 説明欄が不十分な場合は「別紙のとおり」として別紙に記入し添付すること。

(注2) 説明に必要な資料がある場合は「別添資料のとおり」として資料には「計画(実績)説明用資料」の表示をすること。

※変更事業計画書、実績報告書の場合は、上段表題の不要部分を二重線で消すこと。

※変更事業計画書の場合は変更箇所を赤字表示すること。

活動計画書(変更活動計画書、活動実績書)

記入例

		申請	1年目・2年目・3年目	
(ふりがな)	あーとまねーじめんとじんざいいくせいかつどう			
活動名	アートマネージメント人材育成活動			
最終目標	【アートマネージメント人材の育成・確保】 アートマネージメントの考え方を導入することで、我々の活動もそのプロセスとして構築し、美術分野の発展及び美術に触れる人々の裾野の拡大を狙いとする。			
1年目	目標	【人材募集及び講義の開始】 知識の有無に関係なく、人材を募集し、アートマネージメントの研修を実践していく。		
	具体的な活動内容	活動項目	実施時期	内容(実績)
		募集広報	5月～6月	チラシの作成、HPの掲載
		研修(講義)	7月～3月	毎月1回講師を呼び、座学での講義を開催。(計9回)
		要綱の主旨に関する効果	人材の募集により、新たに共に活動をするスタッフを獲得できるのと同時に、講義によって既存のスタッフにもこれからのアートマネージメントの実践における研修機会を提供できる。	
2年目	目標	【事例調査・研究活動】 視察等により同分野で実践されているアートマネージメントの事例を調査・研究する。		
	具体的な活動内容	活動項目	実施時期	内容(実績)
		視察	4月～9月	〇〇等3ヶ所を視察予定
		研修(研究)	10月～3月	視察を実施した団体を対象に事例研究を行なう。(3回程度)
		要綱の主旨に関する効果	実践をしている団体を視察することにより、より具体的にアートマネージメントの実践方法を理解し、吸収することができる。また、実践団体との協力連携により、活動の輪を広げることが可能となる。	
3年目	目標	【アートマネージメント実践研修】 これまで研修してきた内容を生かし、実際に活動を研修形式で実践する。		
	具体的な活動内容	活動項目	実施時期	内容(実績)
		ネットワーク構築活動	8月～	関係者向けに懇談会を開催する。
		情報提供活動	10月～	美術分野における様々な情報をリーフレット等の作成により提供する。
		要綱の主旨に関する効果	関係者向けの懇談会や情報提供を実践することで、これまでの研修の理解をより深いものとし、また育成した人材が活躍できる場を構築することで、美術分野の発展とともにさらに多くの人たちの美術芸術に触れる機会の増加にもつながる。	

活動計画書(変更活動計画書、活動実績書)

記入例

		申請	1年目・2年目・3年目		
(ふりがな)	あーとまねーじめんとじんざいいくせいかつどう				
活動名	アートマネジメント人材育成活動				
最終目標	【アートマネジメント人材の育成・確保】 アートマネジメントの考え方を導入することで、我々の活動もそのプロセスとして構築し、美術分野の発展及び美術に触れる人々の裾野の拡大を狙いとする。				
1年目	目標	【人材募集及び講義の開始】 知識の有無に関係なく、人材を募集し、アートマネジメントの研修を実践していく。			
	実績を記入 具体的な活動内容	活動項目	実施時期	内容(実績)	自己評価
		募集広報	6月	・チラシの作成(6/25完成) ・HPの掲載(6/30アップ)	当初の予定よりは遅れたが、効果は充分にあった。予定していた定員を超える30名の申込があった。
		アートマネジメント研修	9月	隔月で2回ずつ研修会を計6回実施。 9/2、9/25開催	アートマネジメントの基礎を学習することができた。ただし全体を通しての調整役がいなかったため、それぞれの講義が関連しない場合もあった。
			11月	11/3、11/25開催	
1月	1/7、1/20開催				
要綱の主旨に関する効果	新たに30名を超える人材を確保し、研修を6回実施することができた。まずは基礎を学習することで今後の活動における必要な知識を確保し、次年度へ向けての準備ができたのではないかと。また、募集広報においては、〇〇への働きかけ、公民館等でのチラシ配布など、より多くの方々へ当会の活動への参画を呼び掛けた。				
各年の活動計画(実績)	目標	【事例調査・研究活動】 視察等により同分野で実践されているアートマネジメントの事例を調査・研究する。			
	具体的な活動内容	活動項目	実施時期	内容(実績)	自己評価
		視察	4月～9月	〇〇等3ヶ所を視察予定	2年目の申請の際は未記入
		研修(研究)	10月～3月	視察を実施した団体を対象に事例研究を行なう。(3回程度)	
要綱の主旨に関する効果	実践をしている団体を視察することにより、より具体的にアートマネジメントの実践方法を理解し、吸収することができる。また、実践団体との協力連携により、活動の輪を広げることが可能となる。				
3年目	目標	【アートマネジメント実践研修】 これまで研修してきた内容を生かし、実際に活動を研修形式で実践する。			
	具体的な活動内容	活動項目	実施時期	内容(実績)	自己評価
		ネットワーク構築活動	8月～	関係者向けに懇談会を開催する。	2～3年目の申請の際は未記入
		情報提供活動	10月～	美術分野における様々な情報をリーフレット等の作成により提供する。	
要綱の主旨に関する効果	関係者向けの懇談会や情報提供を実践することで、これまでの研修の理解をより深いものとし、また育成した人材が活躍できる場を構築することで、美術分野の発展とともにさらに多くの人たちの美術芸術に触れる機会の増加にもつながる。				

収支予算書(変更収支予算書)

記入例(交付申請時)

文化団体等の名称	ふじのくに合唱団
事業名	ふじのくに合唱祭

(収入)

[単位:円]

区 分	内 訳 ・ 積 算	予 算 額
入場料(チケット収入)	1,000円 × 600人	600,000
協賛金収入	100,000円 × 10社	1,000,000
広告収入	50,000円 × 10社	500,000
補助金(補助金名)	300,000円で申請中	300,000
〇〇財団助成金	(100,000円で申請中)	100,000
自己負担額		1,300,000
計(A)		3,800,000
交付申請額 (交付を受けようとする補助金の額)	※千円未満は切捨て	300,000

自己負担額を含む
上記収入すべてを足した計
(支出を合わせる事)

上記自己負担額の3分の1以内
(上限30万 下限10万)

(支出)

[単位:円]

区 分	内 訳 ・ 積 算	予 算 額
会場使用料	2日間(仕込みと本番、設備使用料も含む)	400,000
舞台制作費		1,000,000
演出料		1,000,000
印刷代	チラシ10,000部、プログラム1,000部	400,000
大道具代		400,000
小道具代		200,000
演奏謝礼	〇〇オーケストラ出演謝礼	200,000
ゲスト謝礼	〇〇への謝礼	100,000
出演者旅費	参加合唱団5,000円 × 20団体	100,000
計(B)		3,800,000

※収入と支出の計を一致させてください。[(A)=(B)]

※変更収支予算書の場合は、変更前の金額を上段に括弧書きし、変更後の金額を下段に記載してください。

収支予算書(変更収支予算書)

記入例(変更申請時)

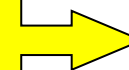
文化団体等の名称	ふじのくに合唱団
事業名	ふじのくに合唱祭

(収入)

[単位:円]

区 分	内 訳 ・ 積 算	予 算 額
入場料(チケット収入)	1,000円 × 600人	600,000
協賛金収入	(100,000円 × 10社) 100,000円 × 5社	(1,000,000) 500,000
広告収入	50,000円 × 10社	500,000
補助金(補助金名)	300,000円で申請中	300,000
〇〇財団助成金	(100,000円で申請中)	100,000
自己負担額		1,300,000
計(A)		(3,800,000) 3,300,000
交付申請額 (交付を受けようとする補助金の額)	※千円未満は切捨て	300,000

交付申請額を含む
上記すべてを足した計
(支出を合わせること)



(支出)

[単位:円]

区 分	内 訳 ・ 積 算	予 算 額
会場使用料	2日間(仕込みと本番、設備使用料も含む)	(400,000) 350,000
舞台制作費		(1,000,000) 750,000
演出料		1,000,000
印刷代	チラシ10,000部、プログラム1,000部	400,000
大道具代		(400,000) 200,000
小道具代		(200,000) 100,000
演奏謝礼	(〇〇オーケストラ出演謝礼) × ×オーケストラ出演謝礼	(200,000) 300,000
ゲスト謝礼	〇〇への謝礼	100,000
出演者旅費	参加合唱団5,000円 × 20団体	100,000
計(B)		(3,800,000) 3,300,000

※収入と支出の計を一致させてください。[(A)=(B)]

※変更収支予算書の場合は、変更前の金額を上段に括弧書きし、変更後の金額を下段に記載してください。

経費計算書(変更経費計算書)

記入例

団体の名称	NPO法人静岡アートサポート〇〇
活動名	アートマネジメント人材育成活動

[単位:円]

活動項目	詳細内容・積算	予算額	決算額	差	
1 年 目	【募集広報】 人材募集用チラシ作成 募集広告掲載費 募集用HPページ制作	デザイン・印刷(3,000部) 地域誌への広告掲載経費 制作費	70,000 30,000 40,000	↑ 1年目の 交付申請時 は未記入	70,000 30,000 40,000
	【研修(講義)】 講師謝金 講師旅費 会場使用料 配布資料印刷費	講師への謝礼(20,000円×3回×2名) 講師への旅費(5,000円×2名) 会場費[グランシップ](4,000円×6回) 印刷(約100円×10名×6回)	120,000 10,000 24,000 6,000		120,000 10,000 24,000 6,000
	計(A)	交付申請額 (交付を受けようとする補助金の額)	300,000		300,000

活動項目	詳細内容・積算	予算額	決算額	差	
2 年 目	【視察】 旅費	〇〇への交通費(5,000円×6名) △△への交通費(9,000円×6名) □□への交通費(10,000円×6名)	30,000 54,000 60,000	↑ 1,2年目の 申請時 は未記入	30,000 54,000 60,000
	【研修(研究)】 講師謝金 講師旅費 会場使用料 配布資料印刷費	講師への謝礼(20,000円×3回×1名) 講師への旅費(6,000円×1名) 会場費[グランシップ](4,000円×3回) 印刷(約100円×10名×3回)	60,000 6,000 12,000 3,000		60,000 6,000 12,000 3,000
	計(B)	2年目の交付予定額 ※(A)×3/4以内 (225,000円)	225,000		225,000

活動項目	詳細内容・積算	予算額	決算額	差	
3 年 目	【ネットワーク構築活動】 会場使用料 旅費 配布資料印刷費 通信費	県内3ヶ所(10,000円×3回) 交通費(1,000円×3名×3回) 印刷(約20円×20名×3回)	30,000 10,000 2,000 8,000	↑ 1~3年目の 申請時 は未記入	30,000 10,000 2,000 8,000
	【情報提供活動】 リーフレット製作	デザイン・印刷(10,000部)	100,000		100,000
	計(C)	3年目の交付予定額 ※(A)×1/2以内 (150,000円)	150,000	150,000	

※変更経費計算書の場合は、変更前の金額を上段に括弧書きし、変更後の金額を下段に記載してください。

経費計算書(変更経費計算書)

記入例

団体の名称	NPO法人静岡アートサポート〇〇
活動名	アートマネジメント人材育成活動

[単位:円]

活動項目	詳細内容・積算	予算額	決算額	差	
1 年 目	【募集広報】 人材募集用チラシ作成 募集広告掲載費 募集用HPページ制作	デザイン・印刷(3,000部) 地域誌への広告掲載経費 制作費	70,000 30,000 40,000	80,000 ↑ 1年目の 交付申請時 は未記入	-10,000 5,000
	【研修(講義)】 講師謝金 講師旅費 会場使用料 配布資料印刷費 教材費	講師への謝礼(20,000円×3回×2名) 講師への旅費(5,000円×2名) 会場費[グランシップ](4,000円×6回) 印刷(約100円×10名×6回)	120,000 10,000 24,000 6,000	120,000 8,000 24,000 2,000 3,000	2,000 4,000 -3,000
	実績を 記入				
	計(A)	交付申請額 (交付を受けようとする補助金の額)	300,000	302,000	-2,000

活動項目	詳細内容・積算	予算額	決算額	差	
2 年 目	【視察】 旅費	〇〇への交通費(5,000円×6名) △△への交通費(9,000円×6名) □□への交通費(10,000円×6名)	30,000 54,000 60,000	↑ 2年目の 申請時 は未記入	30,000 54,000 60,000
	【研修(研究)】 講師謝金 講師旅費 会場使用料 配布資料印刷費	講師への謝礼(20,000円×3回×1名) 講師への旅費(6,000円×1名) 会場費[グランシップ](4,000円×3回) 印刷(約100円×10名×3回)	60,000 6,000 12,000 3,000		60,000 6,000 12,000 3,000
	計画を 記入				
	計(B)	2年目の交付予定額 ※上限:(A)×3/4以内 (225,000円)	225,000		225,000

活動項目	詳細内容・積算	予算額	決算額	差	
3 年 目	【ネットワーク構築活動】 会場使用料 旅費 配布資料印刷費 通信費	県内3ヶ所(10,000円×3回) 交通費(1,000円×3名×3回) 印刷(約20円×20名×3回)	30,000 10,000 2,000 8,000	↑ 2、3年目の 申請時 は未記入	30,000 10,000 2,000 8,000
	【情報提供活動】 リーフレット製作	デザイン・印刷(10,000部)	100,000		100,000
	計画を 記入				
	計(C)	3年目の交付予定額 ※上限:(A)×1/2以内 (150,000円)	150,000		150,000

※変更経費計算書の場合は、変更前の金額を上段に括弧書きし、変更後の金額を下段に記載してください。

資金状況調

記入例(交付申請用)

日付	番号	区分	内 容	収 入	支 出	差
○/○	収入-1	会費		1,000,000		1,000,000
○/○	舞台-1	舞台制作費	舞台制作費(○○○)		400,000	600,000
○/○	印刷-1	印刷代	チラシ印刷		200,000	400,000
○/○	収入-2	協賛金収入	企業協賛100,000円×10社	1,000,000		1,400,000
○/○	収入-3	会場使用料	会場使用料(前払い分)		100,000	1,300,000
○/○	収入-3	入場料収入	チケット売上(1,000円×500人)	500,000		1,800,000
○/○	収入-4	広告収入	広告収入50,000円×10社	500,000		2,300,000
○/○	印刷-2	印刷代	プログラム印刷		200,000	2,100,000
○/○	収入-5	補助金	○○財団補助金	400,000		2,500,000
○/○	旅費-1	出演者旅費	参加合唱団5,000円×10団体		50,000	2,450,000
○/○	収入-6	入場料収入	チケット売上(1,000円×250人)	250,000		2,700,000
○/○	旅費-2	出演者旅費	参加合唱団5,000円×10団体		50,000	2,650,000
○/○	ゲスト-1	ゲスト謝礼	○○への謝礼		100,000	2,550,000
○/○	演奏-1	演奏謝礼	○○オーケストラ出演謝礼		200,000	2,350,000
○/○	大具-1	大道具代	大道具(○○○)		400,000	1,950,000
○/○	小具-1	小道具代	小道具(○○○)		200,000	1,750,000
○/○	演出-1	演出料	演出料(○○○○)		1,000,000	750,000
○/○	舞台-2	舞台制作費	舞台制作費(○○○)		600,000	150,000
○/○	会場-2	会場使用料	会場使用料(清算分)		500,000	-350,000
○/○	収入-7	入場料収入	チケット売上(1,000円×50人)	50,000		-300,000
○/○	収入-8	補助金	ふじのくに文化プログラム推進事業補助金	300,000		0

提出する収支確認書類
と対応する番号(任意)

※執行済みの資金については、年月日まで記載してください。ただし、今後執行予定のものについては、年月の記載まで記載してください。

資金状況調

記入例(経過報告用)

日付	番号	区分	内 容	収 入	支 出	差
○/○	広報-1	募集広報	人材募集用チラシデザイン		52,500	-52,500
○/○	広報-2	募集広報	人材募集用チラシ印刷		84,000	-136,500
○/○	広報-3	募集広報	募集用HPページ制作費		71,500	-208,000
○/○	広報-4	募集広報	募集広告(○○○掲載)		26,250	-234,250
○/○	募集-1	募集広報	募集広告(△△掲載)		26,250	-260,500
○/○	研修-1	講師謝金	○○氏への謝金		40,000	-300,500
○/○	研修-2	講師旅費	○○氏への旅費		5,000	-305,500
○/○	研修-3	教材費	テキスト購入		36,750	-342,250
○/○	研修-4	配布資料印刷費	コピー代		5,000	-347,250
○/○	研修-5	会場費	グランシップ		15,000	-362,250
○/○	研修-6	講師謝金	○○氏への謝金		40,000	-402,250
○/○	研修-7	講師旅費	○○氏への旅費		10,000	-412,250
○/○	研修-8	配布資料印刷費	コピー代		1,100	-413,350
○/○	研修-9	会場費	グランシップ		15,000	-428,350
○/○	研修-10	講師謝金	○○氏への謝金		40,000	-468,350
○/○	研修-11	講師旅費	○○氏への旅費		9,560	-477,910
○/○	研修-12	配布資料印刷費	コピー代		9,200	-487,110
○/○	研修-13	会場費	グランシップ		14,000	-501,110
○/○	収入-1	自己負担金		1,110		-500,000

提出する収支確認書類
と対応する番号(任意)

※日付は領収書の日付を入れ、日付順に並べてください。

※番号については経費計算書の活動項目の大区分別の項目に枝番を付け、該当するものに記入し、領収書にその番号をメモしてください。

※区分については経費計算書の活動項目の小さな区分の該当するものを入れてください。

0

資金状況調

記入例(実績報告用)

日付	番号	区分	内 容	収 入	支 出	差
△/△	収入-1	自己負担(会費)		1,000,000		1,000,000
△/△	会場-1	会場使用料	会場使用料(前払い分)		200,000	800,000
△/△	印刷-1	印刷代	チラシ印刷		157,500	642,500
△/△	雑費-1	コピー代	楽譜コピー代		10,000	632,500
△/△	収入-2	入場料収入	チケット売上(1,000円×100人)	100,000		732,500
△/△	舞台-1	舞台制作費	舞台制作費(〇〇〇)		300,000	432,500
△/△	収入-3	広告収入	広告収入50,000円×5社	250,000		682,500
△/△	収入-4	協賛金収入	協賛金(100,000円×2社)	200,000		882,500
△/△	雑費-2	コピー代	資料コピー代		1,940	880,560
△/△	収入-5	広告収入	広告収入50,000円×7社	350,000		1,230,560
△/△	収入-6	入場料収入	チケット売上(1,000円×150人)	150,000		1,380,560
△/△	印刷-2	印刷代	プログラム印刷		126,000	1,254,560
△/△	収入-8	入場料収入	チケット売上(1,000円×250人)	250,000		1,504,560
△/△	収入-9	協賛金収入	協賛金(100,000円×3社)	300,000		1,804,560
△/△	大具-1	大道具代	大道具(〇〇〇)		258,000	1,546,560
△/△	小具-1	小道具代	小道具(〇〇〇)		124,900	1,421,660
△/△	雑費-3	備品	会場装花		5,000	1,416,660
△/△	舞台-2	舞台制作費	舞台制作費(〇〇〇)		600,000	816,660
△/△	演出-1	演出料	演出料(〇〇〇〇)		1,000,000	-183,340
△/△	ゲスト-1	ゲスト謝礼	〇〇への謝礼		50,000	-233,340
△/△	旅費-2	出演者旅費			35,560	-268,900
△/△	収入-10	自己負担(会費)		468,900		-300,000
△/△	収入-11	補助金	ふじのくに文化プログラム推進事業補助金	300,000		0

※日付は領収書の日付を入れ、日付順に並べてください。
 ※番号については経費計算書の活動項目の大区分での項目に枝番を付け、該当するものに記入し、領収書にその番号をメモしてください。
 ※区分については経費計算書の活動項目の小さな区分の該当するものを入れてください。

※執行済みの資金については、年月日まで記載してください。ただし、今後執行予定のものについては、年月の記載まで記載してください。

ふじのくに文化プログラム推進事業補助金変更承認申請書

年 月 日

公益財団法人静岡県文化財団理事長 様

所在地 〒422-8019 静岡市駿河区東静岡2丁目3-1

名称 ふじのくに合唱団

代表者 静岡 太郎



財団で発行した交付決定通知の日付・番号を記入

年 月 日 付け 静文財第 号により補助金交付の決定を受けたふじのくに

文化プログラム推進事業補助金の補助事業・補助活動を次のとおり変更したいので、承認されるよう申請します。

記

事業・活動名	ふじのくに合唱祭
変更内容	<p>(1) 収入の減(500,000円減) 協賛金 500,000円→0円</p> <p>(2) 支出の減額(900,000円減) 会場使用料 600,000円→400,000円 舞台製作費 1,000,000円→700,000円 大道具代 400,000円→300,000円 小道具代 200,000円→100,000円 演奏謝礼 200,000円→ 0円</p> <p>(3) 事業内容の変更 予定していたプロのオーケストラからアマチュアのオーケストラへ変更し、演奏を簡素化した。</p>
理由	<p>(1) 協賛の企業が当初の予定の半数しか集まらなかったため。</p> <p>(2) 当初予定していたプロのオーケストラが、日程の都合上キャンセルとなり、その分の出演謝金等が減額となった。</p>

(留意事項)

- ・事業計画または活動計画を変更する場合には、変更事業計画書(様式第3号)または変更活動計画書(様式第4号)を添付してください。
- ・予算を変更する場合には、変更収支予算書(様式第5号)または変更経費計算書(様式第6号)を添付してください。

ふじのくに文化プログラム推進事業補助金 経過報告・継続申請書

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

財団法人静岡県文化財団理事長 様

所在地 〒422-8019 静岡市駿河区東静岡2丁目3-1

名称 NPO法人静岡アートサポート○○

代表者 静岡 太郎



交付決定通知の日付と番号を記入

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日 付け 静文財第 ○-○ 号により補助金交付の決定を受けたふじのくに文化プログラム推進事業補助金の補助活動が完了したので、関係書類を添えて報告します。

あわせて、令和 ○ 年度において、当該活動を継続して実施したいので、ふじのくに文化プログラム推進事業補助金交付要綱第9の規定に基づき、補助金の交付を申請します。

記

活 動 名	アートマネージメント人材育成活動
-------	------------------

1 経過報告

①補助金の活動年度

令和 ○ 年度 (1)年目

②交付決定額及び精算額

交付決定額 300,000 円

精 算 額 300,000 円 (別添経費計算書の決算額を記入)

千円未満は切り捨て

2 継続申請

①補助金の活動年度

令和 ○ 年度 (2)年目

②交付申請額

交付申請額 225,000 円

経費計算書の2年目交付予定額を記入
※2年目は上記交付決定額の3/4の額が上限

③当該活動における実績

	1年目 (H○年度)	2年目 (H○年度)	3年目 (年度)
交付申請額	300,000 円	225,000 円	円
交付決定額	300,000 円	円	円
精 算 額	300,000 円	円	円
交付確定額	円	円	円

(留意事項)

・交付確定額は前年度までのものを記入してください。

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

公益財団法人静岡県文化財団理事長 様

所在地 〒422-8019 静岡市駿河区東静岡2丁目3-1

名称 ふじのくに合唱団

財団で発行した交付決定通知の日付・番号を記入

表者 静岡 太郎



令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日 付け 静文財第 ○ 号により補助金交付の決定を受けたふじのくに文化プログラム推進事業補助金の補助事業・活動が完了したので、関係書類を添えて報告します。

記

事業・活動名	ふじのくに合唱祭
--------	----------

1 交付決定額及び精算額

交付決定額 300,000 円

精算額 300,000 円 (別添収支決算書または経費計算書の決算額を記入)

収支決算書のふじのくに文化プログラム推進事業補助金額に合わせる

2 事業完了年月日(事業補助のみ)

年 月 日

事業収支が終了した日を記入

3 当該活動における実績(団体補助のみ)

	1年目 (年度)	2年目 (年度)	3年目 (年度)
交付申請額	記入不要		円
交付決定額			円
精算額			円
交付確定額	円	円	円

(留意事項)

・交付確定額は前年度までのものを記入してください。

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

公益財団法人静岡県文化財団理事長 様

所在地 〒422-8019 静岡市駿河区東静岡2丁目3-1

名称 NPO法人静岡アートサポート〇〇

代表者 静岡 太郎



財団で発行した交付決定通知の日付・番号を記入

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日 付け 静文財第 ○ 号により補助金交付の決定を受けたふじのくに文化プログラム推進事業補助金の補助事業・活動が完了したので、関係書類を添えて報告します。

記

事業・活動名	アートマネジメント人材育成活動
--------	-----------------

1 交付決定額及び精算額

交付決定額 300,000 円

精算額 300,000 円 (別添収支決算書または経費計算書の決算額を記入)

収支決算書のふじのくに文化プログラム推進事業補助金額に合わせる

2 事業完了年月日(事業補助のみ)

年 月 日

記入不要

3 当該活動における実績(団体補助のみ)

	1年目 (HO年度)	2年目 (HO年度)	3年目 (HO年度)
交付申請額	300,000 円	225,000 円	150,000 円
交付決定額	300,000 円	225,000 円	150,000 円
精算額	300,000 円	225,000 円	150,000 円
交付確定額	300,000 円	225,000 円	円

(留意事項)

・交付確定額は前年度までのものを記入してください。

収支決算書

記入例

文化団体等の名称	ふじのくに合唱団
事業名	ふじのくに合唱祭

(収入) [単位:円]

申請時の予算を記入

区分	予算額(A)	決算額(B)	差(A-B)	内訳・実績
入場料(チケット収入)	600,000	500,000	100,000	1,000円×500人
協賛金収入	1,000,000	500,000	500,000	100,000円×5社
広告収入	500,000	600,000	-100,000	50,000円×12社
〇〇財団補助金	400,000	200,000	200,000	
自己負担額	1,300,000	1,668,900	-368,900	
計(C)	3,800,000	3,468,900	331,100	
補助金(交付申請額/精算額)	300,000	300,000	0	

支出と合わせる

(支出) [単位:円]

申請時の予算を記入

区分	予算額(D)	決算額(E)	差(D-E)	内訳・実績
会場使用料	400,000	550,000	-150,000	8/6,8/7:2日分(25万円×2日)+ 設備使用料(5万円)
舞台制作費	1,000,000	800,000	200,000	
演出料	1,000,000	1,000,000	0	
印刷代	400,000	283,500	116,500	チラシ 157,500円 プログラム 126,000円
大道具代	400,000	258,000	142,000	
小道具代	200,000	124,900	75,100	
演奏謝礼	200,000	350,000	-150,000	
ゲスト謝礼	100,000	50,000	50,000	
出演者旅費	100,000	35,560	64,440	
雑費		16,940	-16,940	資料・楽譜コピー代等
計(F)	3,800,000	3,468,900	331,100	

収入と合わせる

※収入と支出の計を一致させてください。[(C)=(F)]
 ※予算額には交付申請時の収支予算書に合わせてください。

請求書(概算払いの請求書)

※概算払いで無い場合には取り消し線を記入ください。

金 〇〇〇,〇〇〇 円也

※実績報告後、財団から送付した交付確定通知の交付確定額及び

ただし、令和〇年〇月〇日付け 静文財第〇号により補助金交付の確定(又は決定)を受けたふじのくに文化プログラム推進事業補助金として、上記のとおり請求します。

令和〇年7月30日

※提出日を記入ください。

財団法人静岡県文化財団

理事長 鈴木 壽美子 様

所在地 〒422-8019 静岡市駿河区東静岡2丁目3-1

名称 ふじのくに合唱団

代表者 静岡 太郎



振込先			
金融機関名	〇〇銀行	支店名	〇〇支店
口座種別	普通・当座・その他()		
口座番号	〇〇〇〇〇〇		
フリガナ 口座名義人	シズオカ タロウ 静岡 太郎		